

# 「みんなで目指すまちづくり指標」

## 設定シート

後期基本計画の策定にあたり新たに設定した「みんなで目指すまちづくり指標」の現状値結果

目 標	指 標 名	現状値 (2017)	目標値 (2021)
目標(1)	市の情報発信に満足している人の割合	47%	65%
目標(2)	将来を見据えた財政運営が行われていると思う人の割合	47%	55%
目標(3)	持っている知識・特技・体験などを地域や社会活動に活かしている人の割合	29%	35%
目標(4)	自分や周りのよさを認める子どもの割合	79%	85%
	地域や社会に関心をもつ子どもの割合	59%	70%
	学習が将来、役立つと感じている子どもの割合	77%	85%
目標(5)	子どもに対して理解のある大人の割合	66%	94%
目標(7)	市民一斉清掃や地域・企業での清掃活動に参加したことのある人の割合	60%	71%
目標(8)	公園・緑地・稗田川の水辺・港湾緑地等を利用している人の割合	20%	23%
目標(9)	家具を固定している人の割合	59%	70%
	防災訓練に参加したことのある人の割合	62%	72%
目標(10)	いきいき広場(総合相談窓口)を知っている人の割合	72%	80%
	高浜市内でボランティア活動に参加したことがある人の割合	30%	36%
目標(11)	日常的に外出や運動を楽しんでいる人の割合	63%	71%

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(1) まちへの想いを育み、いつまでも住み続けたいと思えるまちをつくります	
指標名	1) 市の情報発信に満足している人の割合	
指標の設定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民から「さらなる情報発信・PRの強化が必要」との声を多くいただく。</li> <li>・ 高浜市に暮らす満足感を高めるためには、まちの課題や目標が市民と行政との間で共有されることが重要である。市民が市政を身近に感じ、市政に対する関心・理解や、満足感・納得感が高まっているかを測るため。</li> </ul>	
指標の測定方法	後期基本計画策定用「市民意識調査」(平成29年11月実施) ◆設 問:「あなたは市(行政)が行う情報発信・情報提供に満足していますか？」 ◆選択肢: ①満足している ②やや満足している ③あまり満足していない ④満足していない ◆測定値: ①+②の割合	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	47%	65%
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 市民意識調査結果によると、10歳代と70歳以上を除き、全年代で全体の割合(47.3%)を下回っている。特に20歳代は全体と比べて4.2ポイント低く、今後の高浜を担う若い世代がまちに関心を持てるよう、全庁一丸となった情報発信・情報提供の強化が必要である。</li> <li>◇ 4年後の目標値は、母数の少ない10歳代を除き、最も割合の高かった70歳代(64.4%)の割合に各年代が達することを目指し、65%とする。</li> </ul>	
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆市民と行政がお互いの考えを理解できるよう、積極的な情報発信を行うとともに、対話の場をつくります。	
参考データ		
備考		

## 第6次総合計画 後期基本計画 「みんなで目指すまちづくり指標」設定シート

目標	(1) まちへの想いを育み、いつまでも住み続けたいと思えるまちをつくります																																																				
指標名	2) 地域活動に参加したことがある人の割合																																																				
指標の設定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>いつまでも住み続けたいと思えるまちをつくるためには、まちへの愛着や誇りを高め、みんなで力を合わせてまちづくりに取り組むことが大切である。そこで、まちのことを「自分のこと」として考え、まちづくりに参加する人を増やす取り組みを進める。その成果を測る指標として、「地域活動に参加したことがある人の割合」を設定する。</li> </ul>																																																				
指標の測定方法	中期基本計画進行管理「市民意識調査」(平成29年5月実施)  設問:「あなたは、地域活動に参加したことがありますか」 選択肢: ①「はい」 ②「いいえ」																																																				
指標値	現状値(2017)		目標値(2021)																																																		
	63%		70%																																																		
目標値の設定根拠	現状最も地域活動に参加している割合が高い50歳代の現状値(69.4%)を全体の目標値(2021)とし、70%とします。 前期: 54.6%⇒55.2%(+0.6%)、中期: 55.2%⇒62.9(+7.7%)																																																				
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆市民・地域・行政が得意分野を活かし、それぞれのステージで自分たちのできる“まちづくり”に取り組んでいくための環境づくりを進めます。																																																				
参考データ	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22(策定値)</th> <th>H23(実績値)</th> <th>H24(実績値)</th> <th>H25(実績値)</th> <th>H25(目標値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標数値</td> <td>45.4%</td> <td>54.6%</td> <td>56.0%</td> <td>55.2%</td> <td>55.0%</td> </tr> <tr> <td>前年比</td> <td>—</td> <td>+ 9.2%</td> <td>+ 1.4%</td> <td>▲ 0.8%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>策定時比</td> <td>—</td> <td>+ 9.2%</td> <td>+10.6%</td> <td>+ 9.8%</td> <td></td> </tr> <tr> <th></th> <th>H25(策定値)</th> <th>H26(実績値)</th> <th>H27(実績値)</th> <th>H28(実績値)</th> <th>H29(目標値)</th> </tr> <tr> <td>指標数値</td> <td>55.2%</td> <td>58.5%</td> <td>59.2%</td> <td>62.9%</td> <td>65.0%</td> </tr> <tr> <td>前年比</td> <td>—</td> <td>+ 3.3%</td> <td>+ 0.7%</td> <td>+ 3.7%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>策定時比</td> <td>—</td> <td>+ 3.3%</td> <td>+ 4.0%</td> <td>+ 7.7%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						H22(策定値)	H23(実績値)	H24(実績値)	H25(実績値)	H25(目標値)	指標数値	45.4%	54.6%	56.0%	55.2%	55.0%	前年比	—	+ 9.2%	+ 1.4%	▲ 0.8%		策定時比	—	+ 9.2%	+10.6%	+ 9.8%			H25(策定値)	H26(実績値)	H27(実績値)	H28(実績値)	H29(目標値)	指標数値	55.2%	58.5%	59.2%	62.9%	65.0%	前年比	—	+ 3.3%	+ 0.7%	+ 3.7%		策定時比	—	+ 3.3%	+ 4.0%	+ 7.7%	
	H22(策定値)	H23(実績値)	H24(実績値)	H25(実績値)	H25(目標値)																																																
指標数値	45.4%	54.6%	56.0%	55.2%	55.0%																																																
前年比	—	+ 9.2%	+ 1.4%	▲ 0.8%																																																	
策定時比	—	+ 9.2%	+10.6%	+ 9.8%																																																	
	H25(策定値)	H26(実績値)	H27(実績値)	H28(実績値)	H29(目標値)																																																
指標数値	55.2%	58.5%	59.2%	62.9%	65.0%																																																
前年比	—	+ 3.3%	+ 0.7%	+ 3.7%																																																	
策定時比	—	+ 3.3%	+ 4.0%	+ 7.7%																																																	
備考																																																					



## 第6次総合計画 後期基本計画 「みんなで目指すまちづくり指標」設定シート

目標	(1) まちへの想いを育み、いつまでも住み続けたいと思えるまちをつくります	
指標名	3) 市民と一緒にになって地域活動に取り組んでいる職員の割合	
指標の設定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員力の強化に向け、自らの責務として率先して地域へ飛び出し、市民と協働して地域活動に取り組む職員が増えていくことを把握するため。</li> </ul>	
指標の測定方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己申告書（毎年11月実施） 設問：「高浜市内において、現在あなたが参画している地域活動（EX、まちづくり協議会、消防団、PTA等）、担当する役割、役員名等（EX、理事、会計、班長、会員、特派員、団体等）について記述してください。」 ⇒ 最大4つ記述することができ、1つでも記述があればカウントする。</li> </ul>	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	54%	66%
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員のワークライフバランスを考えた「働き方改革」により地域活動に参画しやすい職場環境づくりを行うとともに、「若手職員成長支援研修」や「まちづくり協議会特派員研修」などの研修をとおして職員が地域に関わる“きっかけづくり”に取り組むことで、後期基本計画終了時には、3分の2の職員が「市民と一緒にになって地域活動に取り組んでいる職員」となることを目指す。</li> <li>毎年3%の増を見込み、4年間で12%増加させることを目標とする。</li> </ul>	
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆職員のワークライフバランスを考えた「働き方」改革と、職員が地域に関わる“きっかけづくり”から“課題発見・解決”まで段階に応じた成長支援を行います。	
参考データ		
備考		

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(2) 将来を見据えた健全な財政運営を行います	
指標名	1) 経常収支比率	
指標の設定理由	<p>税収の伸び悩みや社会保障費の増加などを背景に、財政は硬直化する傾向にある。こうした中で、今後見込まれる公共施設の老朽化をはじめとする行政需要や社会経済の変化に適切に対応していくためには、財政構造の弾力性を確保する必要があるため。</p>	
指標の測定方法	決算統計作成時に測定	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	88.8%	80%台維持
目標値の設定根拠	<p>少子高齢化による社会保障費の増加により、今後、経常収支比率は増加する傾向（財政の弾力性がなくなる）にある。こうした中でも、税収の増加や経常経費削減などにより80%台を維持し、財政のゆとりを確保する必要があるため。</p>	
連動する「こんなことに取り組みます！」	<p>☆工業用地の創出、市税徴収力の強化、受益者負担の適正化など、財源の確保に努めるとともに、真に必要な事業を見極め、限りある財源のより効率的・効果的な活用に取り組みます。</p>	
参考データ	<p>過去5年間の経常収支比率の推移は、平成24年度 90.7%、平成25年度 91.1%、平成26年度 87.5%、平成27年度 88.0%、平成28年度 86.9%と推移している。</p>	
備考		

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」設定シート**

目標	(2) 将来を見据えた健全な財政運営を行います	
指標名	2) 将来を見据えた財政運営が行われていると思う人の割合	
指標の設定理由	将来を見据えた財政運営を行っているということを市民に理解してもらうことが重要であるため。	
指標の測定方法	後期基本計画策定用「市民意識調査」(平成29年11月実施) ◆設 問:「将来を見据えた財政運営を行っているまちだと思いますか。」 ◆選択肢: ①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない ◆測定値: ①+②の割合	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	47%	55%
目標値の設定根拠	将来を見据えた財政運営を理解している人が50%を超えるのが最低限の目標。その1割増の55%を目標とし、年2%ずつの増加を目指す。	
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆市の財政運営や税金に関する情報など、市民の知りたい財政情報を積極的にわかりやすく発信します。 ☆工業用地の創出、市税徴収力の強化、受益者負担の適正化など、財源の確保に努めるとともに、真に必要な事業を見極め、限りある財源のより効率的・効果的な活用に取り組みます。 ☆公共施設の再編や長寿命化に対する市民の理解を高めるとともに、順次、個別施設計画を策定し、公共施設総合管理計画の着実な推進につなげます。	
参考データ		
備考		

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(3) 学び・文化・スポーツの輪を広げ、まちのチカラを育みます			
指標名	1) 高浜市に愛着や誇りを持っている人の割合			
指標の設定理由	まちの自慢や魅力を知り、まちへの愛着・誇りが高まることは「住んでいるまちをよりよくしたい」という想いにつながっていくもので、市民の主体的なまなびやまちづくりの原動力となるものであることから、前期・中期と同様に本指標を設定する。			
指標の測定方法	中期基本計画進行管理「市民意識調査」(平成 29 年 5 月実施) 設問:「高浜市に愛着や誇りを感じる」 選択肢: ①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない 測定値: ①+②の割合			
指標値	現状値(2017)		目標値(2021)	
	71%		76%	
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 中期の目標値が 76%であったが、策定時から伸び悩んでおり、現状(H28 実績値)で5%の乖離があることから、最終年度での目標値達成は困難と見込まれる。</li> <li>◇ 今後、市誌編さん事業やみんなで美術館事業、タカハマまるごと宝箱事業など、まちへの愛着・誇りを高める取組みを強化していく。こうした取組みを通じて、毎年1%ずつの上昇を目指し、目標値を中期と同じ76%とする。 (H29: 72%→H30: 73%→H31: 74%→H32: 75%→H33: 76%)</li> </ul>			
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆市民とともにまちの魅力・自慢(歴史・文化・伝統・産業・景観など)を掘り起こし、将来に向けて守り、伝え、活かしていく活動を強化します。			
参考データ	前期	数値	中期	数値
	H22 現状値	64.0%	H26 実績値	70.2%
	H23 実績値	69.5%	H27 実績値	69.9%
	H24 実績値	72.0%	H28 実績値	71.4%
	H25 実績値	72.4%	H29 実績値	—
	H25 目標値	68%	H29 目標値	76%
備考				



## 第6次総合計画 後期基本計画 「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート

目標	(3) 学び・文化・スポーツの輪を広げ、まちのチカラを育みます			
指標名	2) 将来の夢・希望・目標を持っている子どもの割合			
指標の設定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 「将来の夢・希望・目標を持っている子どもの割合」を高めていくことは、目標に向かって自ら学び、努力・挑戦していく子どもを増やし、子どもたちの成長につなげていくことを目指すものであり、本市が目指す生涯学習の姿と一致するものである。</li> <li>◇ 前期・中期では「将来の夢を持っている子どもの割合」としていたが、学年が上がるにつれて実績値が低下していることを踏まえると、「夢」という表現に戸惑いを感じている可能性も考えられる。よって、後期では「将来の夢・希望・目標を持っている子どもの割合」とする。</li> </ul>			
指標の測定方法	中期基本計画進行管理「児童・生徒の意識や行動に関するアンケート」 (平成29年5月実施) 設問：「あなたは将来の夢・希望・目標を持っていますか」 選択肢：①持っている ②持っていない			
指標値	現状値(2017)		目標値(2021)	
	76%		81%	
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 中期の目標値が85%であったが、策定時から伸び悩んでおり、現状(H28実績値)で約9%の乖離があることから、最終年度での目標値達成は困難と見込まれる。</li> <li>◇ たかはま夢・未来塾事業、市誌編さん事業、みんなで美術館事業、生涯スポーツ推進事業などを通して、毎年1%ずつの上昇を目指し、過去最高値(H24実績値)の81%を目標値とする。 (H29:77%→H30:78%→H31:79%→H32:80%→H33:81%)</li> </ul>			
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆市民(特に子ども・若者)の「知りたい」「やってみたい」「役立ちたい」を応援し、市民同士が学び合い、高め合う場づくりを進めます。			
参考データ	前期	数値	中期	数値
	H22 現状値	77.8%	H26 実績値	78.0%
	H23 実績値	79.5%	H27 実績値	76.9%
	H24 実績値	81.1%	H28 実績値	76.1%
	H25 実績値	78.7%	H29 実績値	-
	H25 目標値	80%	H29 目標値	85%
備考				

## 第6次総合計画 後期基本計画 「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート

目標	(3) 学び・文化・スポーツの輪を広げ、まちのチカラを育みます	
指標名	3) 持っている知識・特技・体験などを地域や社会活動に活かしている人の割合	
指標の設定理由	<p>◇ 本市が目指す生涯学習は、趣味・教養・余暇・娯楽といった「自分のためのまなび」にとどまることなく、「教える」「発表する」「活動する」など、社会の中で様々な形で活かしていくことによって、人と人とのつながりやいきがい・やりがいが育まれ、「もっと知りたい」「何かやってみたい」「誰かの役に立ちたい」「住んでいるまちをよりよくしたい」といったまなびの好奇心や意欲の向上、まちへの愛着・誇りの醸成、まちづくりへの参加・参画の裾野の広がりといった循環が生まれていくことを目指している。その進捗度合を把握するため、本指標を設定する。</p>	
指標の測定方法	<p>後期基本計画策定用「市民意識調査」(平成29年11月実施)</p> <p>◆設 問:「あなたは、これまで培ってきた知識・特技・体験など、学びの成果を地域や社会の中で活かしていますか」</p> <p>◆選択肢: ①はい ②いいえ</p>	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	29%	35%
目標値の設定根拠	<p>◇ 市民意識調査結果によると、女性(26.8%)が男性(31.7%)よりも約5%低く、年代別では50~60代が全体よりも約6%低くなっている。定年後の地域デビューを控えた50~60代や、女性の活躍は、学び・文化・スポーツ活動の輪を広げる上で、鍵となる。</p> <p>◇ 本指標と関連性がある目標(1)「地域活動に参加したことがある人の割合」の中期基本計画期間中の推移は約7%(H25実績56.0%→H28実績62.9%)となっている。</p> <p>◇ そこで本指標の目標値は、目標(3)に関わる各アクションプラン、生涯学習基本構想の推進に関する各種事業、市民・地域等で行われている各種生涯学習・文化・スポーツ事業等を通して、4年間で6%の上昇を目指す。</p>	
連動する「こんなことに取り組みます!」	<p>☆市民とともにまちの魅力・自慢(歴史・文化・伝統・産業・景観など)を掘り起こし、守り、伝え、活かしていく活動を強化します。</p> <p>☆市民(特に子ども・若者)の「知りたい」「やってみたい」「役立ちたい」を応援し、市民同士が学び合い、高め合う場づくりを進めます。</p> <p>☆「いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも」気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションの機会をつくり、市民交流の場を充実します。</p>	
参考データ	文部科学省 平成26年調査「学んだ成果を地域や社会での活動に活かしている人の割合」 24.1%	
備考		



**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(4) 学校・家庭・地域が連携を深め、12年間の学びや育ちをつなげます	
指標名	1) 自分や周りのよさを認める子どもの割合	
指標の設定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己肯定感を高めることで学ぶ意欲が高まるため。</li> <li>・周りを認める力をもつことで多様な考えに出会い、自分を成長させることができるため。</li> </ul>	
指標の測定方法	後期基本計画策定用「児童・生徒の意識や行動に関するアンケート」 (平成29年11月実施) ◆設問：ア.「自分は、成長している(成長した)と思いますか」 イ.「あなたの周りは、お互いの考えを認めたりよさを見つれたりすることができていると思いますか」 ◆選択肢：①とても思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④まったく思わない ◆測定値：各設問①+②の割合	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	79%	85%
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ア、イを平均すると現在、約8割の子どもが「そう思う」と答えているが、アの自己肯定感が約7割、イの他者肯定感が8割5分である。アとイのバランスがとられて始めて目標が達成できたと言える。そのため、85%とする。</li> </ul>	
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆異校種間連携事業で、自分や周りのよさに気づいたり、よさを活かしたりできるよう、支援します。また、異校種参観で教師力を向上させ、子どものよさを引き出す指導を展開します。	
参考データ		
備考	設問ア.「①とても思う」+「②どちらかといえばそう思う」の割合 (2,515人/3,475人) = 72.4% 設問イ.「①とても思う」+「②どちらかといえばそう思う」の割合 (2,942人/3,475人) = 84.7% 現状値・・・(5,457人/6,950人) ÷ 79%	

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(4) 学校・家庭・地域が連携を深め、12年間の学びや育ちをつなげます	
指標名	2) 地域や社会に関心をもつ子どもの割合	
指標の設定理由	・地域に関心をもち、地域の一員であるという自覚が、自分を役立たせようという意欲や実践につながり、自己有用感を高めるため。	
指標の測定方法	後期基本計画策定用「児童・生徒の意識や行動に関するアンケート」 (平成29年11月実施) ◆設問：ア.「あなたは、高浜の人、もの、ことに関心がありますか」 イ.「あなたは、社会に関心をもって、新聞を読んだり、テレビやネットのニュースを見たりしますか」 ◆選択肢：①関心がある・とてもする ②どちらかといえばある・する ③どちらかといえばない・しない ④まったくない・しない ◆測定値：各設問①+②の割合	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	59%	70%
目標値の設定根拠	高浜カリキュラムの取り組みを見ると実際は、高浜市の人、もの、ことに関心をもって学んでいる。従って、まずは、無自覚に行っていることや、興味をもっていることについて自覚することを促したい。また、社会への関心についても、その質に焦点をあて、高浜カリキュラムで学ぶような姿勢を求めたい。目標値に達すれば、自ら関心をもって学ぶ環境となり、自分、周り、地域・社会を大切に思うようになる。	
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆高浜カリキュラムで、高浜の人・もの・ことを活かした教育を実践します。また、活用型のカレンダーを使って「高浜市が育てていきたい子どもの姿」を周知します。	
参考データ		
備考	設問ア.「①」+「②」の回答の割合(1,605人/3,475人)=46.2% 設問イ.「①」+「②」の回答の割合(2,510人/3,475人)=72.2% 現状値・・・(4,115人/6,950人)≒59%	

## 第6次総合計画 後期基本計画 「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート

目標	(4) 学校・家庭・地域が連携を深め、12年間の学びや育ちをつなげます	
指標名	3) 学習が将来、役立つと感じている子どもの割合	
指標の設定理由	・学び続ける意欲につながり、変化の激しい社会に対応する力が養われるため	
指標の測定方法	後期基本計画策定用「児童・生徒の意識や行動に関するアンケート」 (平成29年11月実施) ◆設問：ア.「分からないことがあった時、調べたり、どういうことか考えたりしますか」 イ.「学習したことを活用していろいろな問題の解決に役立っていますか」 ウ.「学習したことや考えたことを、表現を工夫して人に伝えたことはありますか」 エ.「上記の問いの繰り返しを、将来役に立つと感じますか」 ◆選択肢：①とてもする・ある・感じる ②どちらかといえばする・ある・そう感じる ③どちらかといえばしない・ない・そう感じない ④まったくしない・ない・感じない ◆測定値：各設問①+②の割合	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	77%	85%
目標値の設定根拠	イが約7割、ウが約6割であり、今後の課題としたい。考える場面を増やし、主体的に学ぶ姿を8割の子どもに求めたい。8割以上の子どもができるようになれば、学ぶことが楽しいと実感する環境となり、多くの子どもが将来に渡って自ら学び、自ら成長できるようになる。	
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆高浜カリキュラム教科版で、優れた授業実践案を集約・活用したり、ICTを活用した授業や、高浜版プログラミング教育を実践したりして、主体的・対話的で深い学びを支援します。	
参考データ		
備考	設問ア.「①」+「②」の回答の割合(2,977人/3,475人)=85.7% 設問イ.「①」+「②」の回答の割合(2,519人/3,475人)=72.5% 設問ウ.「①」+「②」の回答の割合(2,218人/3,475人)=63.8% 設問エ.「①」+「②」の回答の割合(2,947人/3,475人)=84.8% 現状値・・・(10,661人/13,900人)≒77%	

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(5) 子育て・子育てを支える環境を整えます	
指標名	1) 子どもを産み育てやすいと感じている人の割合	
指標の設定理由	・安心して子どもを産み育てられるよう、教育・保育の環境や、保護者が働く職場の環境が整っていることや子育て・子育てを支える大人が増えていることが実感されていることを把握するため。	
指標の測定方法	<p>中期基本計画進行管理「市民意識調査」(平成29年5月実施)</p> <p>◆設 問:「高浜市は、子どもを産み、育てやすいまちだと思う。」</p> <p>◆選択肢: ①「そう思う」 ②「どちらかといえばそう思う」          ③「どちらかといえばそう思わない」 ④「そう思わない」</p> <p>◆測定値: ①+②の割合</p>	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	66%	70%
目標値の設定根拠	<p>・国の施策の影響で、待機児童が年々増加しており、この指標の数値は年々低下傾向であることから、数値が現状維持できるよう、公立幼稚園の認定こども園化等の待機児童対策により、保育の受け皿を増加し、目標達成に向けて取り組んでいく。</p>	
連動する「こんなことに取り組みます」	<p>☆「高浜市子ども・子育て支援事業計画」に沿って、多様で柔軟な保育サービスの提供など、教育・保育ニーズに対応し、待機児童ゼロをめざします。</p> <p>☆子どもの想いを理解し、子どもの視点に立って、子育て・子育てを支える大人を増やしていきます。</p> <p>☆身近な場所に、子どもの自主性・社会性をはぐくめるよう、自然に世代間や異年齢交流などができる場を増やしていきます。</p>	
参考データ	<p>【保育所の待機児童数】</p> <p>平成29年4月1日現在 17人</p> <p>平成28年4月1日現在 4人</p> <p>平成27年4月1日現在 0人</p>	
備考		



**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(5) 子育て・子育てを支える環境を整えます	
指標名	2) 子どもに対して理解のある大人の割合	
指標の設定理由	子どもの想いを理解し、子どもの視点に立って、子育て・子育てを支える大人がどのくらいいるのかを把握するため。	
指標の測定方法	後期基本計画策定用「児童・生徒の意識や行動に関するアンケート」 (平成29年11月実施) ◆設 問：「あなたのことを理解してくれている大人がいますか。」 ◆選択肢：①いる ②いない ③わからない	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	66%	94%
目標値の設定根拠	大人に対する働きかけを行うことで、身近な大人が子どもへの理解を深め、接するようになることで、「③わからない」と回答した子どもが「①いる」と回答できるようになることを目指します。	
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆子どもの想いを理解し、子どもの視点に立って、子育て・子育てを支える大人を増やしていきます。	
参考データ	なし。	
備考		

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(5) 子育て・子育てを支える環境を整えます	
指標名	3) 待機児童数	
指標の設定理由	利用を希望する人が保育所等を利用できるようになることが、子育てを支える環境が整っている指標の一つであるため。	
指標の測定方法	「保育所等利用待機児童数調査について」(平成29年3月31日雇児保発0331第6号厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長通知)別紙「保育所等利用待機児童数調査要領」のとおり。	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	17人	0人
目標値の設定根拠	待機児童がゼロになることが、目標が達成されている状態であるため。	
連動する「こんなことに取り組めます！」	☆「高浜市子ども・子育て支援事業計画」に沿って、多様で柔軟な保育サービスの提供など、教育・保育ニーズに対応し、待機児童ゼロをめざします。	
参考データ	平成27年4月1日 0人 平成28年4月1日 4人	
備考		



**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(6) 産業を活性化して、まちを元気にします			
指標名	1) 市内の法人数			
指標の設定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業の活性化によりまちを元気にするためには、産業活動が活発に行われていることが必要である。</li> <li>そこで、市内の法人数を指標とすることで、産業活性化によりまちが元気になったかを把握する。</li> </ul>			
指標の測定方法	法人市民税業種別法人数（主要施策成果説明書より）			
指標値	現状値(2017)		目標値(2021)	
	919社		930社	
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちの活力を生み出す基盤である産業が活性化することは、まち自体が元気になっていくことにつながる。そのためには、企業誘致を進めるとともに、既存企業の新たな取り組みや頑張りを支援していくことが必要であり、地域産業の活性化、地域雇用の安定に向けた取り組みを進めることにより、市内の法人数増を目指す。</li> <li>なお、事業の目的としての企業誘致に対する直接的な指標としての法人数及び市内法人数の設定は適切なものであると考え据え置きとする。</li> </ul>			
連動する「こんなことに取り組みます！」	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆農地とのバランスを考慮しつつ新たな工業用地を創出し、企業誘致を進めるとともに、既存企業の投資意欲を高める支援策を推進します。</li> <li>☆高浜高校SBP（ソーシャルビジネスプロジェクト）を支援し、高浜市の産業を全国的にPRするなど、ビジネス手法を用いた若い世代の育成支援をします。</li> </ul>			
参考データ	これまでの法人数			
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
	898社	922社	894社	919社
備考				

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(6) 産業を活性化して、まちを元気にします			
指標名	2) 行政がかかわるイベントの来場者数			
指標の設定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行催事には、毎年行われてすでに風物詩として定着したもの、一方、イベント情報が十分発信されず来場されていないものがある。</li> <li>・そこで、市がかかわるイベントなどの来場者数を指標にすることで、まちに活気があるかどうかを把握する。</li> </ul>			
指標の測定方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高浜市観光レクリエーション利用者統計による測定</li> <li>・オニマルシェ（朝市）にて観光案内所ON I -House（オニハウス）来館者数</li> </ul>			
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)		
	86,000 人	100,000 人		
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちに賑わいや活気があることは、まちが元気であるということに繋がる。そのためには、まちの賑わいの創出や交流人口の拡大をすることが必要であり、高浜市の魅力や自慢を市内外に知らせるための情報発信や、市内における地域資源を、市民、事業者、関係機関が連携して繋げることにより、高浜の魅力を磨き、高浜の自慢へと育成し、来場者数の増加を目指す。</li> <li>・なお、美術館来場者の減少は目標値の設定に影響を与えるものではあるが、屋外のイベントは年々増加していることもあり、下方修正は行わず目標値を据え置きとすることとした。</li> </ul>			
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆高浜市観光協会や関連団体が行うイベントや高浜市のPRに対し人的支援、活動支援をします。			
参考データ	これまでの「かわら美術館」「鬼みちまつり」「オニマルシェ」来場者数（主催者発表）			
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
	76,000 人	99,000 人	96,000 人	86,000 人
備考				

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(6) 産業を活性化して、まちを元気にします																						
指標名	3) 製造品出荷額等																						
指標の設定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造業の就業者が高い比率である高浜市において、産業活動の一つである製造品の出荷が活発に行われていることが必要である。</li> <li>・そこで、製造品出荷額を指標とすることで産業の活性化を把握する。</li> </ul>																						
指標の測定方法	製造品出荷額（工業統計より）																						
指標値	現状値(2017)		目標値(2021)																				
	5,123.5 億円		7,209.3 億円																				
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造品出荷額は平成21年からの推移をみると年々増加している。</li> <li>・対前年増加率としては平成25年の対前年104.9%が最低値、平成22年の116.1%が最高値である。</li> <li>・目標値として実現性の高い設定として最低値の近似値である105%の増加率として目標値を設定している。</li> </ul>																						
連動する「こんなことに取り組みます！」	<p>☆災害による風評被害の払しょくや伝統性を活かした商品開発、ブランド化など、地場産業である三州瓦の優位性やデザイン性をPRするため、「高浜市みんなで三州瓦をひろめよう条例」を推進します。</p>																						
参考データ	<p style="text-align: right;">(単位：億円、%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製造品 出荷額</td> <td style="text-align: center;">3405.4</td> <td style="text-align: center;">3952.6</td> <td style="text-align: center;">4479.1</td> <td style="text-align: center;">4699.2</td> <td style="text-align: center;">5123.5</td> </tr> <tr> <td>増加率</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">116.1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">104.9</td> <td style="text-align: center;">109.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成23年は、工業統計調査未実施年。今後は未実施年は経済センサスの数値より引用する。</p>						H21	H22	H24	H25	H26	製造品 出荷額	3405.4	3952.6	4479.1	4699.2	5123.5	増加率	-	116.1	-	104.9	109.0
	H21	H22	H24	H25	H26																		
製造品 出荷額	3405.4	3952.6	4479.1	4699.2	5123.5																		
増加率	-	116.1	-	104.9	109.0																		
備考	工業統計として公表されている最新データをその年度の指標として引用する。																						

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(7) みんなでまちをきれいにします	
指標名	(1)日ごろから省資源や省エネなど環境に配慮した生活をしている人の割合	
指標の設定理由	「この目標が目指す4年後のまちの姿」の「ごみの散乱がなく、きれいで住みやすいまちになっています。」を測る指標として設定。	
指標の測定方法	中期基本計画進行管理「市民意識調査」(平成29年5月実施) ◆設 問:「あなたは、日ごろから省エネや省資源など環境に配慮した生活をしていますか」 選択肢:①「はい」 ②「いいえ」	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	78%	85%
目標値の設定根拠	前期・中期ともに目標値を85%としているため、後期においても引き続き85%とする。 現状値(2017) 77.9%×1.1倍≒85%	
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆ 地域・学校・事業者・関係機関と連携した環境保全活動に取り組みます。 ☆ 「高浜市みんなでまちをきれいにしよう条例」を推進し、環境美化活動を進めます。	
参考データ		
備考		

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(7) みんなでまちをきれいにします	
指標名	(2) 1人1日あたりの家庭ごみ排出量	
指標の設定理由	「この目標が目指す4年後のまちの姿」の「ごみをつくらない(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)の3R活動が推進され、ごみの減量化が図られています。」を測る指標として設定。	
指標の測定方法	・家庭系ごみ搬入実績(衣浦衛生組合)により測定	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	540g	490g
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標値は、国の基本方針及び愛知県廃棄物処理計画(平成29年度～33年度)において、新たに500gが目標値として採用された。</li> <li>・国や愛知県の目標値である500gよりも、より減量を進めるため、中期基本計画の目標値である490gを引き続き目標値とする。</li> <li>・現状値の540gとの乖離は50g程度であるため、市民の日々の暮らしの中で、小さな工夫や改善を働きかけることで達成を目指すことが適当である。</li> </ul> <p>*50gの目安としては、新聞見開き2枚半に相当する。</p>	
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆ 循環型社会の構築に向け、資源ごみのリサイクルを進め、ごみの減量化に取り組みます。	
参考データ	<p>【高浜市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(平成26年度～平成35年度)</p> <p style="margin-left: 20px;">基準年度(平成24年度) 545g          中間年度(平成30年度) 470g          目標年度(平成35年度) 400g</p> <p>*当目標値の400gは非常に高いハードルであるため、後期の目標値とは別に取り扱う。</p>	
備考		



**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(7) みんなでまちをきれいにします	
指標名	3) 市民一斉清掃や地域・企業での清掃活動に参加したことがある人の割合	
指標の設定理由	「この目標が目指す4年後のまちの姿」の「地球環境から身近な生活環境まで、環境に配慮して行動する市民、事業者が増えています。」を測る指標として設定。	
指標の測定方法	後期基本計画策定用「市民意識調査」(平成29年11月実施) ◆設 問:「あなたは、一斉清掃や地域・企業での清掃活動に参加したことがありますか。」 ◆選択肢: ①ある ②ない(今後、参加してみたい) ③ない(今後も参加しない)	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	60%	71%
目標値の設定根拠	【現状数値】 ①ある(60.4%) ②ない 今後は参加したい(17.7%)  ①(60.4%) + ②(17.7% × ①60.4%) = 71.0%	
連動する「こんなことに取り組みます!」	☆「高浜市みんなでまちをきれいにしよう条例」を推進し、環境美化活動を進めます。	
参考データ		
備考		



**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」設定シート**

目標	(8) 自然と都市機能が調和した都市空間をつくります	
指標名	1) 道路の長寿命化を計画的に実施した割合(幹線道路の舗装)	
指標の設定理由	住みやすい快適な都市空間をつくるため、道路等を地域資源として地域とともに守り、日常生活に必要な道路等の調査・点検を定期的を実施し、スムーズに移動できるみちが必要です。	
指標の測定方法	年度末まで工事を実施した延長の累積を、計画舗装路面維持修繕対象延長5.59kmで割った割合	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	18.4%	38.6%
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の1・2級路線を対象として、平成26年度高浜市路面修繕計画を策定し、舗装路面維持修繕対象を5.59kmとした。</li> <li>・対象箇所を計画的に修繕し、平成32年まで修繕工事を2.15km実施する予定としていることから、対象箇所延長に対する実施延長の割合を目標値としている。</li> </ul>	
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆道路や橋りょう等の計画的な維持管理のため、調査・点検を進め、改良や修繕を行います。	
参考データ	市内1・2級路線の舗装路面修繕対象延長 5.59km 平成26年度 施工延長 0.62m 11.09% 平成27年度 施工延長 0.24m 15.38% 平成28年度 施工延長 0.17m 18.43% 平成29年度 予定延長 0.14m 20.93% 平成30年度 予定延長 0.42m 28.44% 平成31年度 予定延長 0.27m 33.18% 平成32年度 予定延長 0.30m 38.55%	
備考		

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」設定シート**

目標	(8) 自然と都市機能が調和した都市空間をつくります	
指標名	2) 配水管の耐震化率	
指標の設定理由	住みやすい快適な都市空間のため、災害時でも安全・安心な住環境が確保できるよう、配水管の耐震化を長期的な観点で計画的に整えまちの魅力を高めていきます。	
指標の測定方法	年度当初に、前年度施工実績を取りまとめ算出	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	18.5%	25%
目標値の設定根拠	現計画の地域水道ビジョン(平成21年3月策定)では、10年後(平成31年3月)の姿として耐震化率25%を掲げているが、目標達成が困難な状況にある。後期基本計画の策定期間(平成33年度、32年度末耐震化率)には達成することを目標とする。	
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆災害時でも水が安定的に供給できるよう、災害時避難所へ水道を供給する配水管を耐震管に布設替えするなど、耐震化を進めます。	
参考データ	耐震化率(耐震管延長÷総配水管延長) 平成28年度末 18.47%(41,140m÷222,760m) 平成23年度末 10.25% 過去5年間の耐震化伸び率1.644(%/年) 平成30年度末想定 20.11% 平成32年度末想定 25.05%	
備考		

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(8) 自然と都市機能が調和した都市空間をつくります	
指標名	3) 公園・緑地・稗田川の水辺・港湾緑地等を利用している人の割合	
指標の設定理由	住みやすい快適な都市空間をつくるため、魅力ある公園・緑地の計画的な維持管理や長寿命化を図り、これらを地域資源とし地域とともに守り、まちの魅力を高めていきます。	
指標の測定方法	後期基本計画策定用「市民意識調査」(平成29年11月実施) ◆設 問:「あなたは、公園・緑地・稗田川の水辺・港湾緑地等を一週間に1回以上利用していますか。」 ◆選択肢: ①はい ②いいえ	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	20%	23%
目標値の設定根拠	市民意識調査結果の年齢層別利用率では10代が23%、30代が23%、70代が30%との結果であった。その内、主に公園へ訪れ施設を利用する10代と30代の結果を全体目標値に設定する。今後は、地域団体等と協働であり方を検討し、誰もが安心して安全に利用できる公園への取組を行うため、目標値については調査結果の現状値以上とし、随時見直してまいります。	
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆公園長寿命化計画に則って計画的に公園施設の修繕を進めるとともに、地域の関係団体と協働で「緑のあるまちづくり」を進めます。	
参考データ		
備考		

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(9) 安全・安心が実感できるまちづくりを進めます	
指標名	1) 家具を固定している人の割合	
指標の設定理由	<p>阪神・淡路大震災を始め、これまで発生した大規模な地震では、家具などの下敷きになり、多くの方が亡くなったり怪我をした。家具の固定は、地震から身の安全を守るための「自助」の取り組みとして、誰でも出来る身近な防災対策であり、家具を固定している人の割合を増やすことで、地震による死者・負傷者が減少し、目標である「安全・安心が実感できるまちづくり」に繋がる。</p>	
指標の測定方法	<p>後期基本計画策定用「市民意識調査」(平成29年11月実施)</p> <p>◆設 問:「あなたは、地震から身の安全を守るため、自宅にある家具・テレビ・冷蔵庫などを固定していますか。」</p> <p>◆選択肢: ①全てしている ②一部している ③していない</p> <p>◆測定値: ①+②の割合</p>	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	59%	70%
目標値の設定根拠	<p>19,534世帯(H29.12.1現在)×40.7%(未実施率)＝7,950世帯(未実施世帯)</p> <p>4年間で未実施世帯の1/4にあたる2,000世帯の実施を目標</p> <p>11,545世帯(現状値に基づく実施済世帯)+2,000世帯＝13,545世帯(目標世帯)</p> <p>13,545世帯/19,534世帯÷69.3%→70%(目標値)</p>	
連動する「こんなことに取り組みます！」	<p>☆自然災害に対し、市民・地域・事業者・関係機関と「自助」「共助」「公助」の考えに基づく役割分担と相互の連携強化を図り、実践的な防災・減災活動に取り組みます。</p>	
参考データ		
備考		

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」設定シート**

目標	(9) 安全・安心が実感できるまちづくりを進めます	
指標名	2) 防災訓練に参加したことがある人の割合	
指標の設定理由	日頃から防災訓練に参加し、安全確保、避難行動、近隣との顔の見える関係などを構築しておくことは、災害から自身や家族の生命や財産を守ることに繋がり、「自助」「共助」の取り組みも推進される。訓練参加者を増やすことで、目標である「安全・安心が実感できるまちづくり」に繋がる。	
指標の測定方法	後期基本計画策定用「市民意識調査」(平成29年11月実施) ◆設 問:「あなたは、市・地域・会社・学校などが実施する防災訓練に参加したことがありますか。」 ◆選択肢: ①はい ②いいえ	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	62%	72%
目標値の設定根拠	48,076人(H29.12.1現在)×37.3%(未参加率)= 17,932人(未参加数) 4年間で未参加数の1/4にあたる4,500人の参加を目標 29,759人(現状値に基づく参加人数)+4,500人= 34,259人(目標参加数) 34,259人/48,076人≒71.3%→72%(目標値)	
連動する「こんなことに取り組みます!」	☆自然災害に対し、市民・地域・事業者・関係機関と「自助」「共助」「公助」の考えに基づく役割分担と相互の連携強化を図り、実践的な防災・減災活動に取り組みます。	
参考データ	高浜市総合防災訓練安否確認訓練(タオル掛け)の状況 H29: 65.98% H28: 60.91% H27: 54.99%	
備考		



**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」設定シート**

目標	(9) 安全・安心が実感できるまちづくりを進めます																												
指標名	3) 人口 1,000 人当たりの犯罪発生件数																												
指標の設定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 犯罪件数が減少することは、誰もが安全で安心に暮らせる犯罪のないまちづくりを進める上でのベンチマークであり、地域コミュニティの中心的な組織である町内会やまちづくり協議会による防犯活動は、犯罪のないまちづくりへの重要な役割を担っている。</li> <li>• 犯罪件数が減少することは、その事業効果でもあり、把握する必要がある。</li> </ul>																												
指標の測定方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 人口 1,000 人当たりの犯罪発生件数</li> </ul> <p style="text-align: center;">犯罪発生件数（年間）÷総人口（12月末日）×1,000人</p>																												
指標値	現状値(2017)		目標値(2021)																										
	6.9 件		6 件																										
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 各年の犯罪発生件数（人口 1,000 人あたり） 【高浜市】</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>H24 年</th> <th>H25 年</th> <th>H26 年</th> <th>H27 年</th> <th>H28 年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>580</td> <td>594</td> <td>393</td> <td>348</td> <td>329</td> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>45,888</td> <td>46,167</td> <td>46,295</td> <td>46,756</td> <td>47,472</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>12.6</td> <td>12.9</td> <td>8.5</td> <td>7.5</td> <td>6.9</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 過去5年間で最低であるH28の6.9件÷6.0件以下とする。</li> </ul>					年次	H24 年	H25 年	H26 年	H27 年	H28 年	件数	580	594	393	348	329	人口	45,888	46,167	46,295	46,756	47,472	件数	12.6	12.9	8.5	7.5	6.9
年次	H24 年	H25 年	H26 年	H27 年	H28 年																								
件数	580	594	393	348	329																								
人口	45,888	46,167	46,295	46,756	47,472																								
件数	12.6	12.9	8.5	7.5	6.9																								
連動する「こんなことに取り組みます！」	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「高浜市みんなで犯罪のないまちにしよう条例」に基づき、地域・警察等で構成する高浜市防犯ネットワーク会議を軸に、犯罪抑止活動を推進します。</li> </ul>																												
参考データ	<p>中期基本計画においても、同じ指標による。</p> <p>H25（策定時）：12.9%</p> <p>H26（実績値）： 8.5% ↓</p> <p>H27（実績値）： 7.5% ↓</p> <p>H28（実績値）： 6.9% ↓</p> <p>H29（目標値）：12.0%</p>																												
備考																													



**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」設定シート**

目標	(9) 安全・安心が実感できるまちづくりを進めます																												
指標名	4) 人口 1,000 人当たりの交通事故発生件数																												
指標の設定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通事故件数が減少することは、安全で安心なまちづくりを進める上でのベンチマークであり、市内で発生する交通事故の件数を把握する必要があるため。</li> </ul>																												
指標の測定方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口 1,000 人当たりの交通事故発生件数</li> </ul> <p style="text-align: center;">交通事故発生件数（年間）÷総人口（12月末日）×1,000人</p>																												
指標値	現状値(2017)		目標値(2021)																										
	3.9 件		3 件																										
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>各年の交通事故発生件数（人口 1,000 人あたり） 【高浜市】</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>H24 年</th> <th>H25 年</th> <th>H26 年</th> <th>H27 年</th> <th>H28 年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>205</td> <td>229</td> <td>197</td> <td>191</td> <td>184</td> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>45,888</td> <td>46,167</td> <td>46,295</td> <td>46,756</td> <td>47,472</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>4.5</td> <td>5.0</td> <td>4.3</td> <td>4.1</td> <td>3.9</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>過去5年間で最低であるH28の3.9件÷3.0件以下とする。</li> </ul>					年次	H24 年	H25 年	H26 年	H27 年	H28 年	件数	205	229	197	191	184	人口	45,888	46,167	46,295	46,756	47,472	件数	4.5	5.0	4.3	4.1	3.9
年次	H24 年	H25 年	H26 年	H27 年	H28 年																								
件数	205	229	197	191	184																								
人口	45,888	46,167	46,295	46,756	47,472																								
件数	4.5	5.0	4.3	4.1	3.9																								
連動する「こんなことに取り組みます！」	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域・警察・事業者・関係機関と連携し、特に自転車の運転マナーの向上、高齢者や子どもの交通事故防止に向けた取組みなど、交通安全対策を進めます。</li> </ul>																												
参考データ	<p>中期基本計画においても、同じ指標による。</p> <p>H25（策定時）： 5.0%</p> <p>H26（実績値）： 4.3% ↓</p> <p>H27（実績値）： 4.1% ↓</p> <p>H28（実績値）： 3.9% ↓</p> <p>H29（目標値）： 4.0%</p>																												
備考																													

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(10) 一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます	
指標名	1) いきいき広場（総合相談窓口）を知っている人の割合	
指標の設定理由	<p>ふだんの暮らしの中で不安や悩み事を抱える方に対して、その家族を含めた全世代・全対象型の相談支援体制を、これまで以上に充実させるとともに、市民への周知活動をとおして、利用しやすい「いきいき広場の総合相談窓口」を目指す。</p>	
指標の測定方法	<p>後期基本計画策定用「市民意識調査」（平成 29 年 11 月実施）</p> <p>◆設 問：「あなたは、生活困窮、介護、障がい、育児などの不安を抱えた人の相談窓口が、「いきいき広場」にあることを知っていますか。」</p> <p>◆選択肢：①はい ②いいえ</p>	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	72%	80%
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 包括的な相談支援をする体制を充実させ、利用しやすい「いきいき広場の総合相談窓口」とするとともに、市民に対し周知を行うことで、毎年 800 人の増加をめざす。</li> <li>・ 18 歳以上の人口 38,904 人（平成 29 年 11 月 30 日現在）に対し、年間 800 人の増加を見込むことで、1 年で 2%、4 年間で 8%の増加を見込む。</li> </ul>	
連動する「こんなことに取り組みます！」	<p>☆生活困窮、介護、障がい、育児など、支援が必要な人に対し、早期かつ包括的な相談支援を行い、各々の事情に応じた支援につなげます。</p>	
参考データ	<p>H28 年度調査 「地域包括支援センターを知っている人の割合」 60.2%</p>	
備考		

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」設定シート**

目標	(10) 一人ひとりを認め合い、その人らしく暮らせるまちづくりを進めます	
指標名	2) 高浜市内でボランティア活動に参加したことがある人の割合	
指標の設定理由	地域の支え合いの充実を図るため、福祉サービスやふだんの生活を支えるための多様な人材（ボランティア）を増やしていく。	
指標の測定方法	後期基本計画策定用「市民意識調査」（平成29年11月実施）  ◆設 問：「あなたは、地域で行うボランティア活動（宅老所・ステップ・子ども食堂で行う食事や学習・イベント等の支援、認知症サポーターの登録、ひとり暮らし高齢者や避難行動要支援者に対する声掛け・見守り、総合防災訓練での安否確認訓練の参加、手話通訳・要約筆記・声の広報、子育て支援など）に参加したことがありますか。  ◆選択肢：①はい ②いいえ	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	30%	36%
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーター養成事業や避難行動要支援者支援事業などの取り組みをとおして、毎年600人の増加をめざす。</li> <li>・18歳以上の人口38,904人（平成29年11月30日現在）に対し、年間600人の増加を見込むことで、1年で1.5%、4年間で6%の増加を見込む。</li> </ul>	
連動する「こんなことに取り組みます！」	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆その人に合った暮らしを実現するため、地域の実情に応じて、福祉サービスや地域の支え合いの充実を図ります。</li> <li>☆福祉サービスやふだんの生活を支えるための多様な人材を養成します。</li> </ul>	
参考データ	H28年度調査 「地域福祉に関するボランティア活動に参加したことがある人の割合」17.4%	
備考		

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(11) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します	
指標名	1) 日常的に外出や運動を楽しんでいる人の割合	
指標の設定理由	閉じこもりは、介護や認知症のリスクを高める。健康づくりには、外出をすることで体を動かし、人と交流することが大切である。自身の健康のために外出や運動をしながら、いきいきと暮らしている人が増えていくことを把握するため、上記の指標を設定する。	
指標の測定方法	後期基本計画策定用「市民意識調査」(平成29年11月実施) ◆設 問:「あなたは、外出や運動をどのくらいの頻度で行っていますか。」 ◆選択肢: ①ほぼ毎日 ②週に3~4回 ③週に1~2回 ④月に1~2回 ⑤年に数回 ⑥ほとんど行っていない ◆測定値: ①+②の割合	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	63%	71%
目標値の設定根拠	前期基本計画、中期基本計画において、1年2%ずつ上昇を目標とした。後期基本計画の指標は、前期、中期と類似の主旨であるため、上昇率の見込みを同様とする。	
連動する「こんなことに取り組みます！」	☆生涯をとおして健康を意識し、生活の質を高めるための健康づくり活動を応援します。	
参考データ	◆前期基本計画、中期基本計画において類似の趣旨の指標を使用。 34.3% (H22) → 35.5% (H23) → 34.8% (H24) → 34.8% (H25) → 35.4% (H26) → 40.6% (H27) → 42.2% (H28)	
備考		

**第6次総合計画 後期基本計画**  
**「みんなで目指すまちづくり指標」 設定シート**

目標	(11) 一人ひとりの元気と健康づくりを応援します	
指標名	2) かかりつけ医を持っている人の割合	
指標の設定理由	日頃からの健康に関する相談、予防接種や健康診査などなじみの医師を持つことにより、個人の体質や疾病にあった医療を受けることができる。また、かかりつけ医は常日頃から患者の状況を把握しているので、コンビニ受診の抑制につながり、深夜や休日の救急医療体制を確保することができる。	
指標の測定方法	中期基本計画進行管理「市民意識調査」(平成29年5月実施) ◆設 問:「あなたは、かかりつけ医を持っていますか」 ◆選択肢:①「はい」 ②「いいえ」	
指標値	現状値(2017)	目標値(2021)
	79%	84%
目標値の設定根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・刈谷豊田総合病院と市内の診療所がインターネットで結ばれ、紹介時の健診予約や検査予約の効率化、更には診療情報の共有化を行う地域医療ネットワークの運用が開始された。このことにより、医療機関が相互に結びつきを強め、救急患者の集中緩和の他「かかりつけ医」の利用促進が図られている。</li> <li>・指標は従来のもと同じであり、毎年1%増やすことを目指す。</li> </ul>	
連動する「こんなことに取り組みます！」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気を早期に発見し、適切な治療が受けられる「かかりつけ医」を持つよう働きかけるとともに、医療と介護の連携を推進します。</li> </ul>	
参考データ	前期基本計画、中期基本計画において同じ指標を使用。 68.4%(H22)→71.5%(H23)→73.5%(H24)→73.5%(H25) →73.5%(H26)→76.1%(H27)→78.6%(H28)	
備考		